

3.2 目標値設定の考え方

3.2.1 7分野における目標値設定の考え方

「健康日本21」（平成12年3月 健康日本21企画検討会、健康日本21計画策定検討会）が示す「適正な比率」「適正な量」などの考えも参考に、計画策定時値（各数値の年度は、出典とした調査の実施年度）、中間評価値、現状値（大阪府における平成15年～18年国民健康・栄養調査結果）を比較することにより、改定の必要性を改定検討会で検討し、「平成24年度目標値」を決定しました。（18ページに目標値一覧表、出典を提示しています。）

3.2.2 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した目標値設定の考え方

「国民健康・栄養調査」、「大阪府における健康診査」などによる大阪府の動向や「ガイドライン」等を参考に、改定検討会で検討し、「平成24年度目標値」を決定しました。

（26ページに目標値一覧表、出典を提示しています。）

3.2.3 生活習慣病関連の目標値設定の考え方

「患者調査」、「大阪府における成人病統計」、「ガイドライン」等を参考に、改定検討会で検討し、「平成24年度目標値」を決定しました。

（27ページに目標値一覧表、出典を提示しています。）

3.3 目標値の設定

3.3.1 7分野における目標値

3.3.1.1 栄養・食生活の改善

(i) 脂肪エネルギー比率

現状値は、中間評価値と比べても変化はありませんでした。脂肪の適正摂取比率は20～25%であることから、平成24年度目標値は、前計画策定時目標値と同じ25%以下としました。（図3-1）

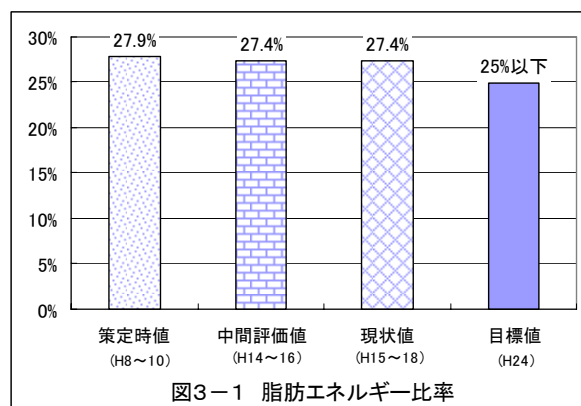


図3-1 脂肪エネルギー比率